

H22年度で町の補助事業を卒業した団体

● ネットワーク友枝	合同まち歩きなど友枝地区のネットワークづくり
● 百穴壮年会	百留横穴墓群の保存と地域交流
● 上毛町文化財ガイドブック作成委員会	文化財ガイドブックの作成
● 土佐井ドンクローズ	桜の植樹など友枝川のふれあいの里づくり
● 築上東music-lovers巢雁コンサートプロジェクト	音楽活動を活用した地域間交流
● 西吉富小学校PTA安全委員会	西吉富小学校PTA安全パトロール
● 白虎	バレーボールを通じた人の交流と町のPR
● 上毛好き好きあじさいチーム	あじさいで安らぎを与える地域づくり
● うばけら	谷山川の環境保全と地域交流
● オーイげんき会	子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせる地域づくり
● よらんかい	様々な特技を活かしたボランティア活動の充実
● 松尾山修験道回峰行実行委員会	松尾山修験道回峰行の実施による修験道文化のPR
● 吉岡交流会	公民館を拠点とした異年齢のふれあい交流活動
● 安雲西交流会	子どもや高齢者が参加する活動の充実と連携
● 吉岡巨石塚保全グループ	吉岡巨石塚や烽火台の保全と子どもの見守り活動
● 絵本製作委員会	町の歴史や文化を絵本にして子どもたちに伝える
● 子ども安全パトロール	子どもの下校時安全パトロール

町の補助事業を継続中の団体

● 友枝新聞発行し隊	わくわく友枝瓦版発行による地域情報の発信
● 有田地区炭焼き保存会	炭焼き窯の伝承と都市住民との交流促進
● 西友枝ニコニコ会	友枝川の環境保全と大注連縄づくり
● 上毛コミュニティ新米クラブ	ソフトテニスを通じた都市住民との交流と友枝米のPR
● お囃子 嫩(どん)	お囃子の継承と伝統文化への理解を深める活動
● したんかわよろうかい	美しい友枝川の環境保全と後世に伝える活動
● 松尾夢クラブ	松尾山の伝統を活かした地域活性化
● 西吉読み聞かせグループえほんのくに	絵本の読み聞かせにより子どもの想像力を育む
● アグリーマン	農業者の親睦と技術を深めながら特産品開発に取り組む
● 上毛町ファンクラブ	上毛町の魅力発信と交流促進で「上毛町ファン」を増やす
● koge遊夢会	上毛町産しいたけのブランド化と体験活動を通じた地域活性化



■ 発表の様子。趣向を凝らした発表など、聴き手を楽しませてくれました。



28団体が活動成果と これからの意気込みを発表

3月27日(日)に、懐旧館(中央公民館支館)で、地域づくり活動事業成果発表会を開催しました。当日は28団体が参加し、制限時間7分間で1年間の成果と平成23年度以降の活動計画を発表しました。発表会は、町の補助金を受けながら活動している団体が、次年度も計画どおり適正な地域づくり活動ができるかどうかといった審査を兼ねています。特に今回は、3年間の期限付き補助事業を卒業する団体が18あり、今後の活動方針に皆さんの関心が集まりました。

審査員は、昨年に引き続き、久留米市市民活動サポートセンター長の今村勲氏をはじめ、各団体の代表者、副町長、企画情報課長の31名。今村氏からは、補助事業継続団体に対して、「活動の自立を目指すには、しっかりとした事業計画を立てることが大切」「地域づくりには、よそ者の視点が有効」など、アドバイスをいただきました。また、補助事業を卒業する団体に対しては、交流が生まれ広がりを見せている点や、文化財等の誇れる資源を活用した意欲的な活動が評価され、「補助金は終了するが、地域にとって大事な活動を絞り込みながらも継続していただきたい」と激励していただきました。

審査の結果は、全ての団体が活動内容を承認されました。補助事業を卒業する団体からも「活動を継続します」「自信があります」といった意気込みが感じられる発言が続出し、今後の展開に一層関心が集まる発表会となりました。



■ 審査会の様子

■ 昼食には町の名産品「こうげ愛バーガー」「満巻」「米粉パン」が登場。よらんかいによるコーヒーサービスもありました。